### 兵庫県保険医協会 会員意見実態調査結果

2020年12月16日 マスコミ懇談会 兵庫県保険医協会 政策部会



#### 調査の概要



#### \*調査の概要・目的

- ▶ 1988年より2年ごとに、会員(医師・歯科医師)の意見を幅広く 把握し協会活動に生かすために、医療・社会保障から政治・経済 に至るまで、継続的な質問と情勢に応じた質問による調査を行っ ている。
- ▶ 今回は、新型コロナの医院への影響や、開業医の将来展望と継承、 政府が進める医療改革に関しての調査結果と意見を報告する。

#### \*調查方法

対 象:兵庫県保険医協会会員から2割を無作為抽出

医科 769件 回収 279件 (36.3%)

歯科 388件 回収 121件 (31.2%)

合計 1157件 回収 400件 (34.6%)

▶ 実施時期:2020年7月6日~7月17日

#### 本日の内容



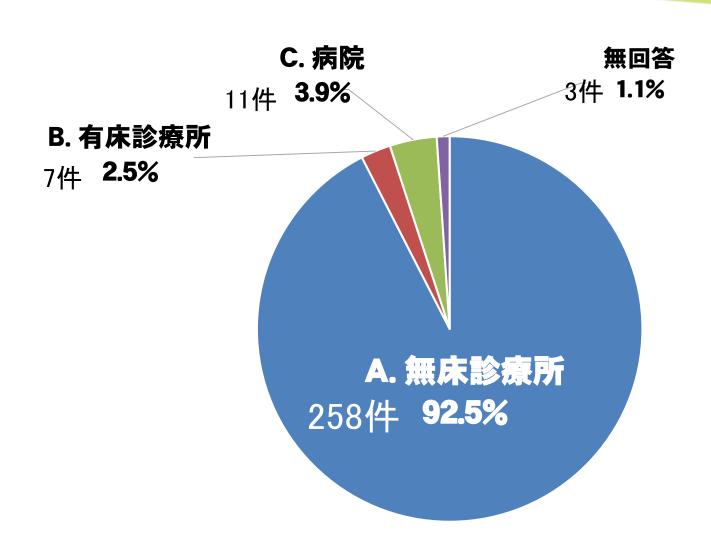
- 1. 回答者の属性
- 2. 新型コロナウイルス感染拡大による影響についてオンライン診療と歯科厚労省通知
- 3. 開業医の将来展望と継承について
- 4. 政府が進める医療改革について
- 5. まとめ



## 1. 回答者の属性

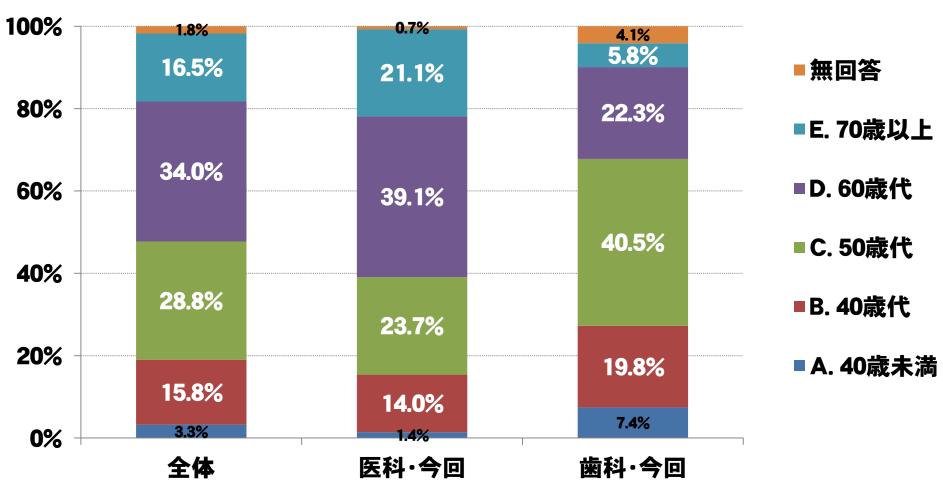
#### 診療形態【医科のみの集計】





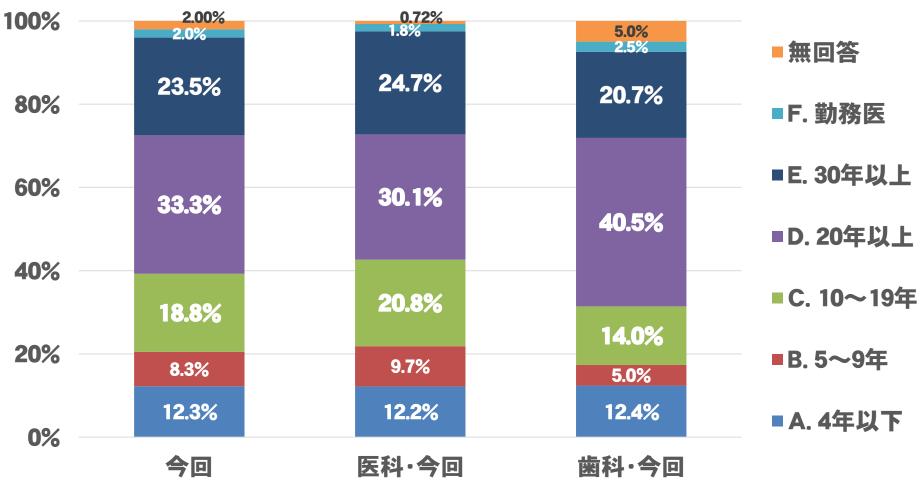
#### 年齡





#### 開業後年数





#### 開業地域



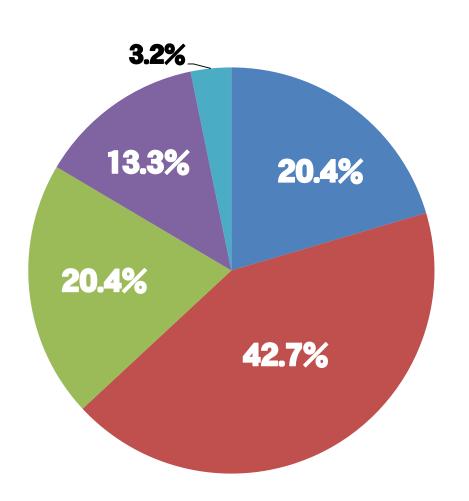


- ■B. 阪神南(尼崎市、西宮市、芦屋市)
- ■C. 阪神北(伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡猪名川町)
- ■D. 東播磨(明石市、加古川市、高砂市、加古郡稲美町、加古郡播磨町)
- ■E. 北播磨(西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可郡多可町)
- ■F. 中播磨(姫路市、神崎郡福崎町、神崎郡市川町、神崎郡神河町)
- ■G. 西播磨(相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、揖保郡太子町、赤穂郡上郡町、佐用郡佐用町)
- ■H. 但馬(豊岡市、養父市、朝来市、美方郡香美町、美方郡新温泉町)
- ■1. 丹波(丹波篠山市、丹波市)
- ■J. 淡路(洲本市、南あわじ市、淡路市)
- ■無回答

# 2. 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

# 【医科のみへの問い】 臨時的対応で、情報通信機器での診察やFAX等での投薬が可能となったことについて

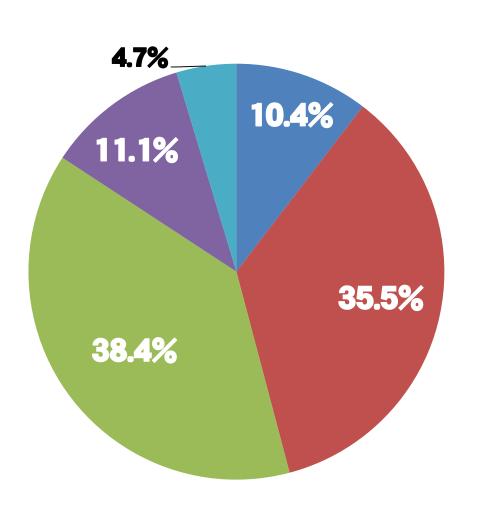




- ■A. 初診・再診とも評価できる
- ■B. 再診は評価できるが初診は評価できない
- ■C. 初診・再診とも評価できない
- D. どちらともいえない
- ■無回答

## 【医科のみへの問い】新型コロナウイルス感染拡大が「収束後」の臨時的対応について





- ■A. 初診・再診とも継続すべき
- ■B. 再診のみ継続し、初診は対面診療に戻すべき
- ■C. 初診・再診とも継続せず対 面診療に戻すべき
- D. どちらともいえない
- ■無回答

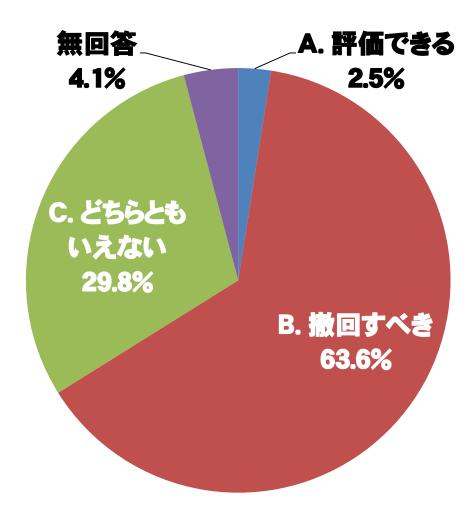
#### ここまでのまとめ



- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大のなか、臨時的対応でオンライン診療やFAX等での投薬が可能になったことについては、「初診・再診とも評価できる」と回答したのは2割にとどまり、6割は初診での対面でない診察には慎重な意見である。
- ◆ 感染拡大収束後は、「初診・再診とも継続せず対面診療に戻すべき」との回答が38.4%と最も多く、次に「再診のみ継続し、初診は対面診療に戻すべき」が35.5%となっている。「初診・再診とも継続すべき」との意見は10.4%にとどまる。

【歯科のみへの問い】厚労省が「歯初診」の基準を求めて いるにもかかわらず、緊急性のない治療を控えること を促したことについて





#### ■歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準 - (歯初診)とは(抜粋)

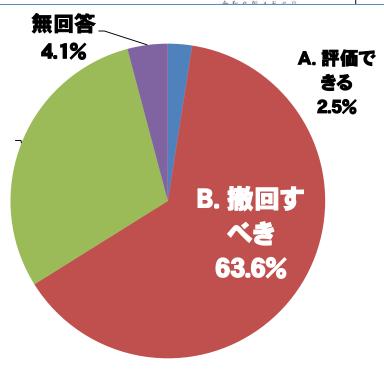


- ① 口腔内で使用する歯科医療機器等について、患者ごとの交換や、専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等十分な院内感染防止対策を講じていること。
- ② 感染症患者に対する歯科診療に対応する体制を確保していること。
- ③ 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る研修を4年に1回 以上、定期的に受講している常勤の歯科医師が1名以上配置 されていること。
- ④ 職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策等 の院内研修等を実施していること。
- 567略

#### 厚労省医政局歯科保健課からの事務連絡 (4月8日)







歯科医療機関における新型コロナ ウイルスの感染拡大防止のための 院内感染対策について

なお、歯科医師の判断により、応急 処置に留めることや、緊急性がな いと考えられる治療については延 期することなども考慮すること。

いるので参考にすること。

#### 厚労省が緊急性のない治療を控えることを促した ことについて・・当協会の理事会声明



- この事務連絡が発出された後、「新型コロナウイルス感染の完全な終焉が見通せない状態の中、応急処置のみを繰り返せば、更なる問題が噴出し全身の健康にも影響する」「適切な口腔ケアによって、咽頭部細菌が減少し、発熱や誤嚥性肺炎、感染が防げると米山武義先生の論文でも明らかなのに、訪問口腔ケアの自粛は納得がいかない」など歯科医師のとまどいの声が当協会に寄せられています。
- またマスコミ等でも報道されたことから、患者さんの通院萎縮も起きており、治療の 中断は歯科医療現場、患者に深刻な問題をもたらしています。
- 厚生労働省は、「初診料の注1に係る施設基準」で院内感染予防のため設備や講習を歯科医療機関に義務づけています。・・・歯科医師はこれら基づいて、B型肝炎、C型肝炎、エイズなど感染予防、媒介しないための予防に努めてきました。マスクだけでなく手袋ゴーグルなど他科以上に取り組んで来ました。厚労省は歯科医療機関に安心して受診するよう周知すべきです。・・・
- 今回の事務連絡は、歯科医療機関に求めている事業継続を否定するものにつながりかねず、撤回を要請するものです。

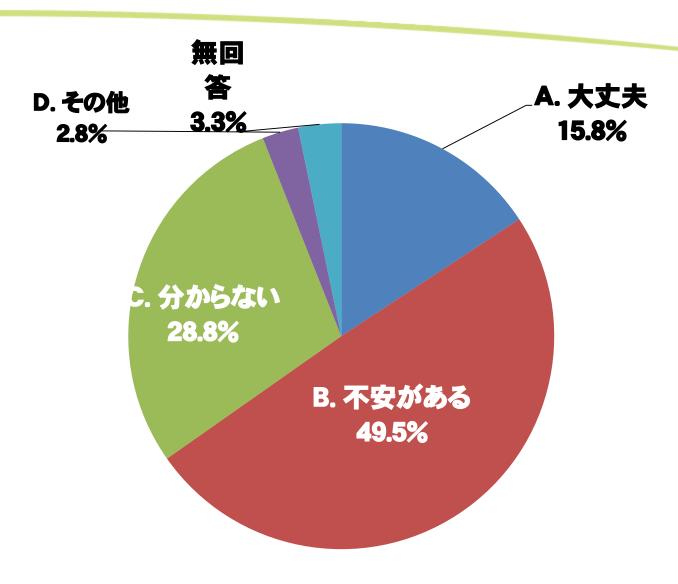
(2020年4月25日、兵庫県保険医協会第1111回理事会)



## 3. 開業医の将来展望について

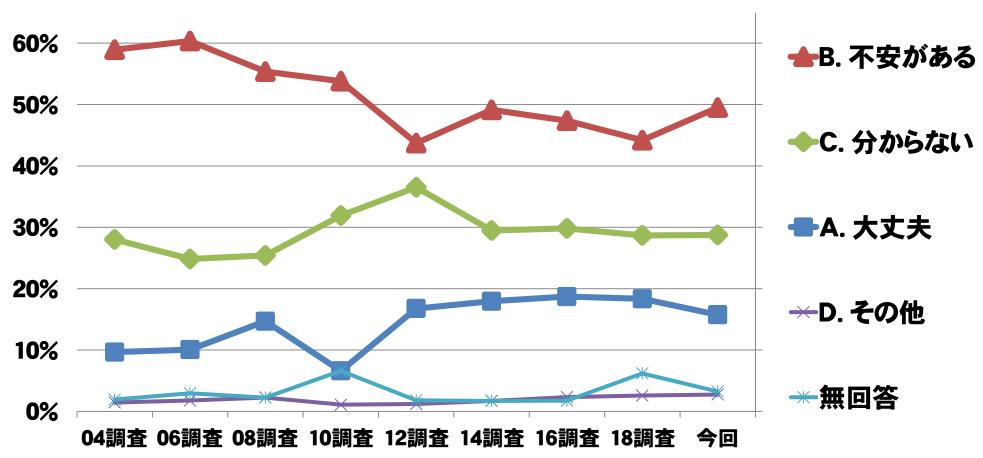
#### 自分の医療機関の将来展望① 全体



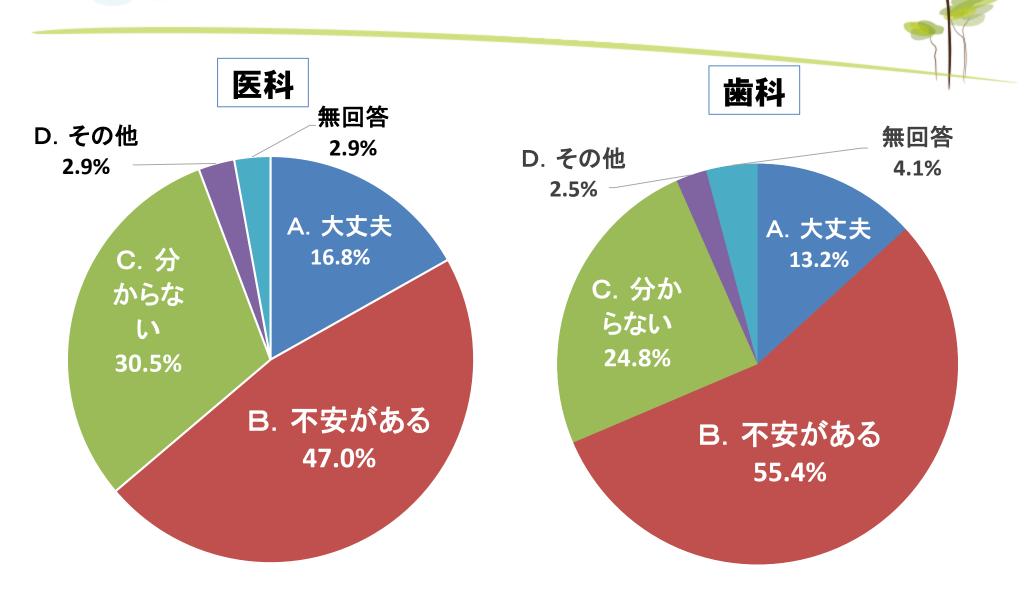


#### 自分の医療機関の将来展望② トレンド・全体



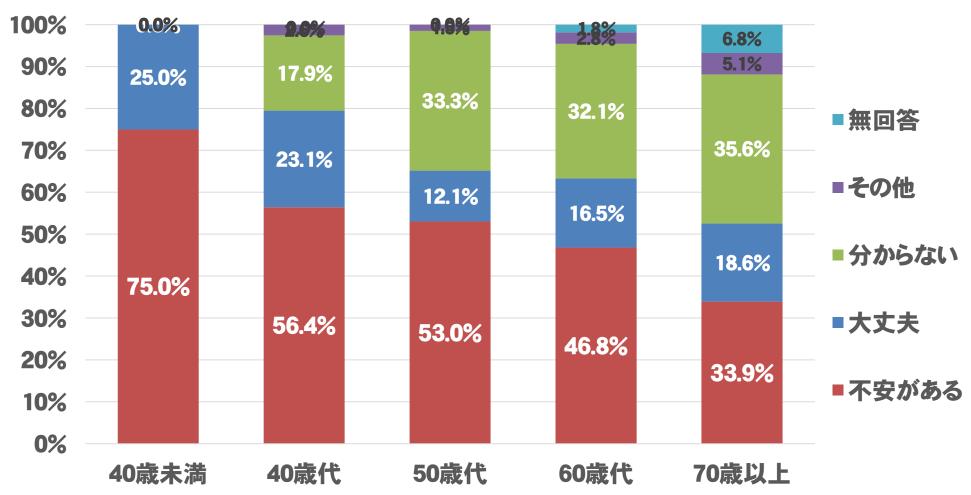


#### 自分の医療機関の将来展望③ 医科・歯科別



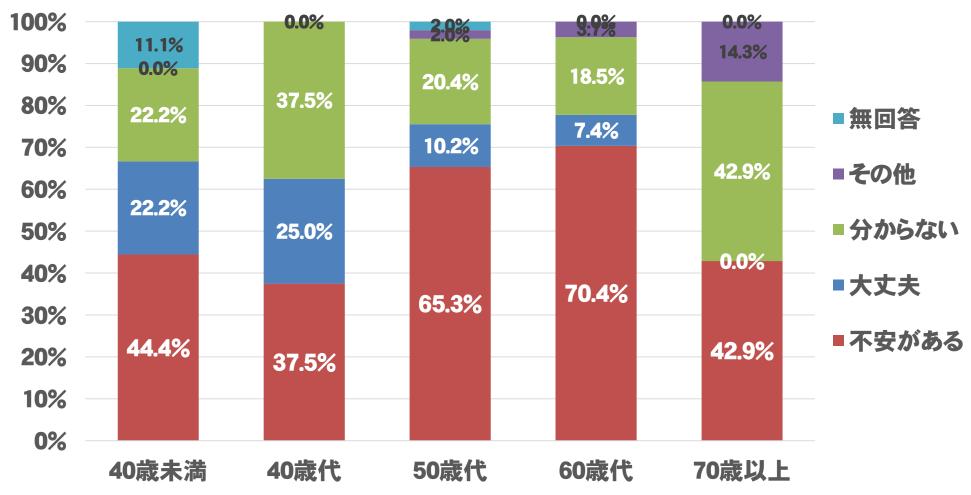
#### 自分の医療機関の将来展望4 医科・年齢別





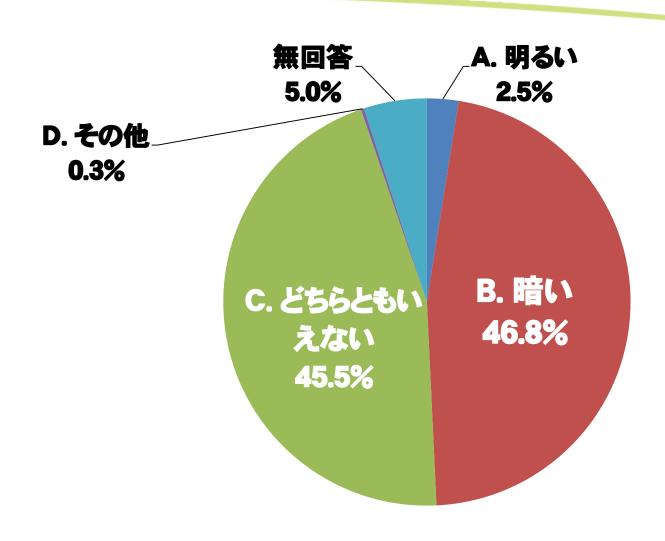
#### 自分の医療機関の将来展望 5 歯科・年齢別





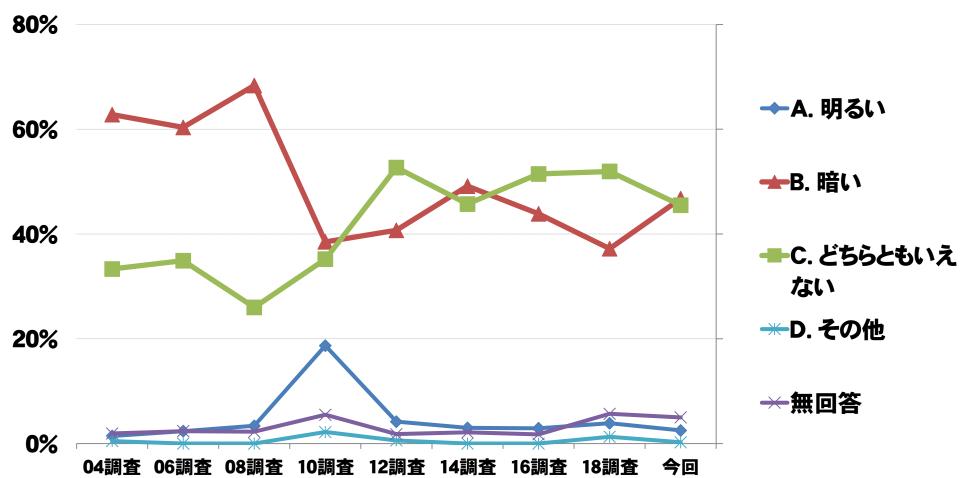
#### 開業医一般の将来展望① 全体



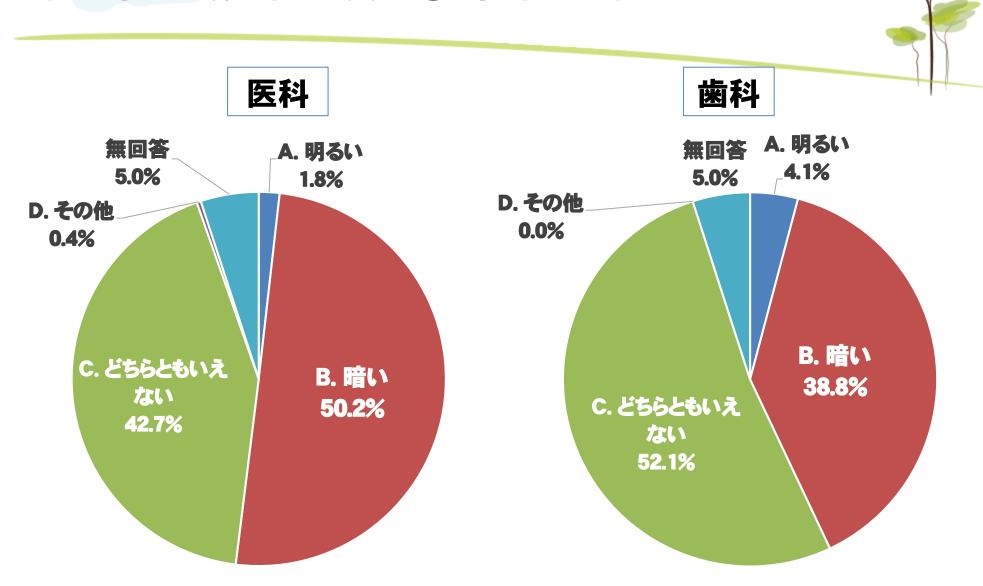


#### 開業医一般の将来展望② トレンド・全体





#### 開業医一般の将来展望③ 医科・歯科別



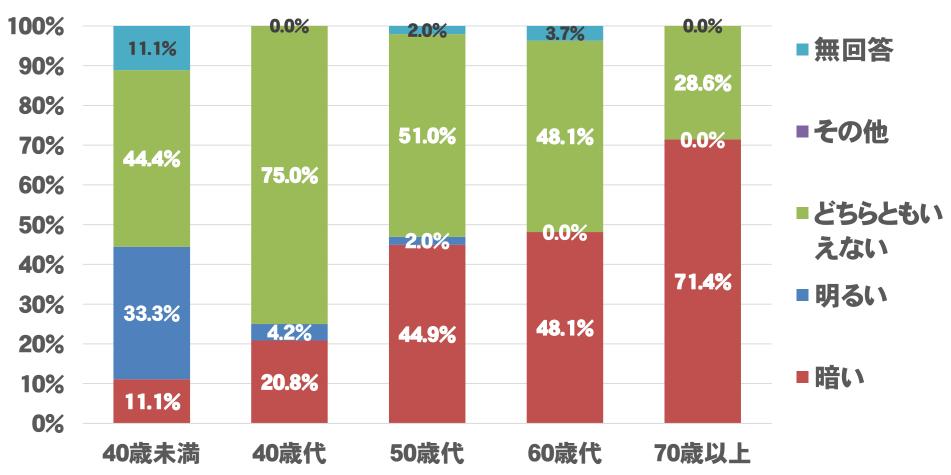
#### 開業医一般の将来展望4 医科・年代別





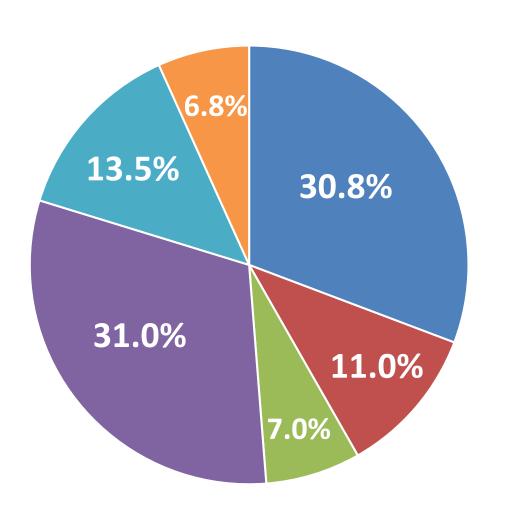
#### 開業医一般の将来展望 5 歯科・年代別





#### 自分の医療機関の継承について 予定についてお答えください。<br/> ①全体

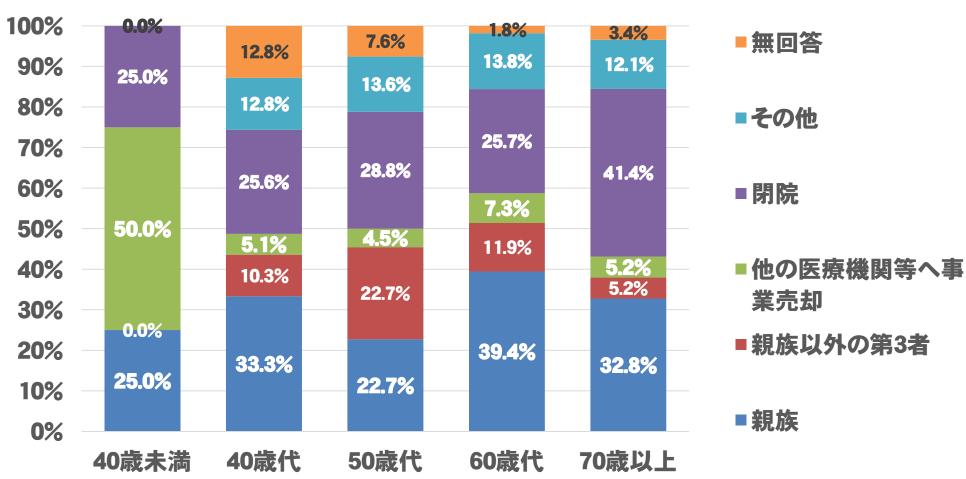




- ■親族に継承する予定
- 親族以外の第3者に継 承する予定
- ■他の医療機関等へ事業 売却する予定
- ■閉院する予定
- ■その他
- ■無回答

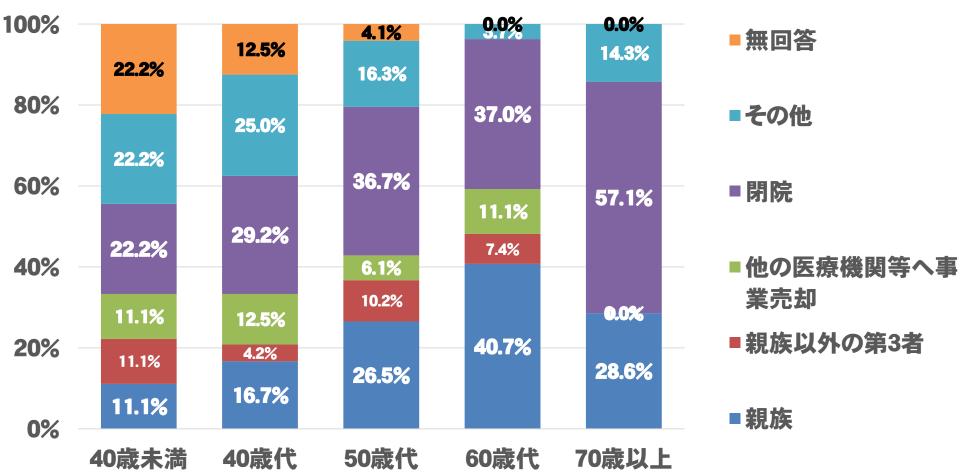
# 自分の医療機関の継承について 予定についてお答えください。②医科・年代別





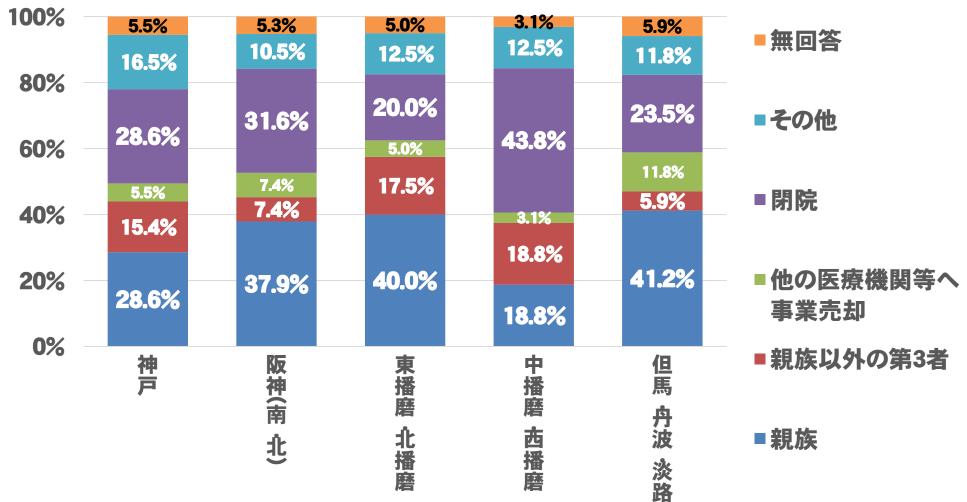
# 自分の医療機関の継承について 予定についてお答えください。③歯科・年代別





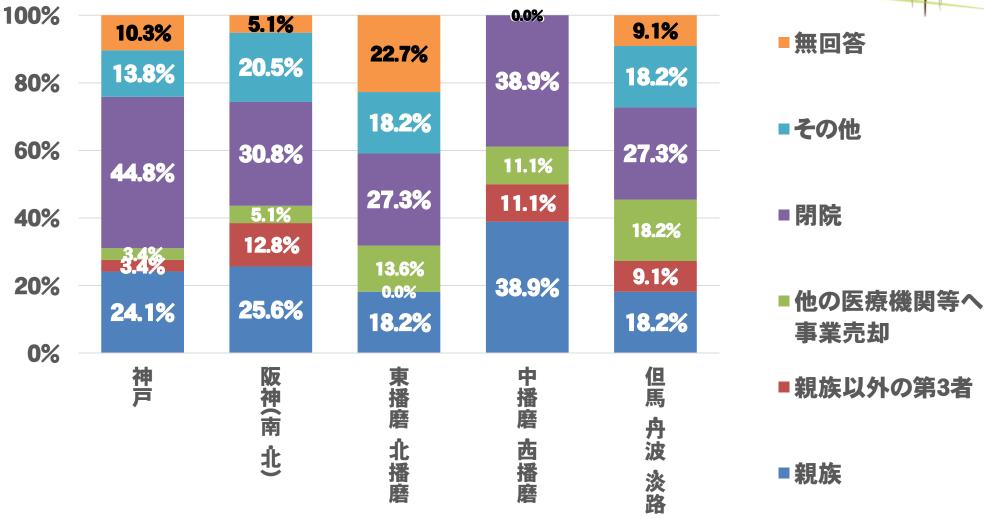
# 自分の医療機関の継承について 予定についてお答えください。③医科・地域別





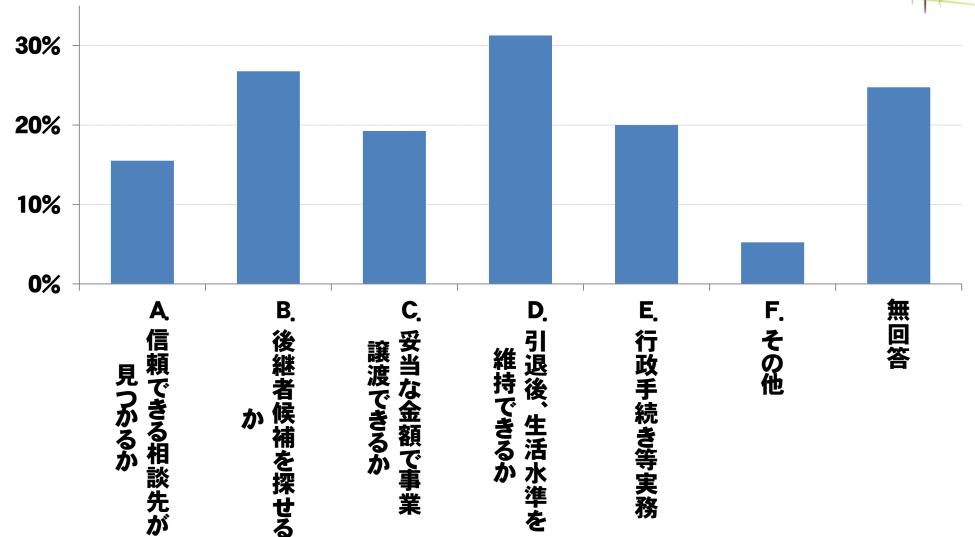
## 自分の医療機関の継承について 予定についてお答えください。③歯科・地域別





#### 自分の医療機関の継承について 不安に思うことをお答えください。(複数回答可)

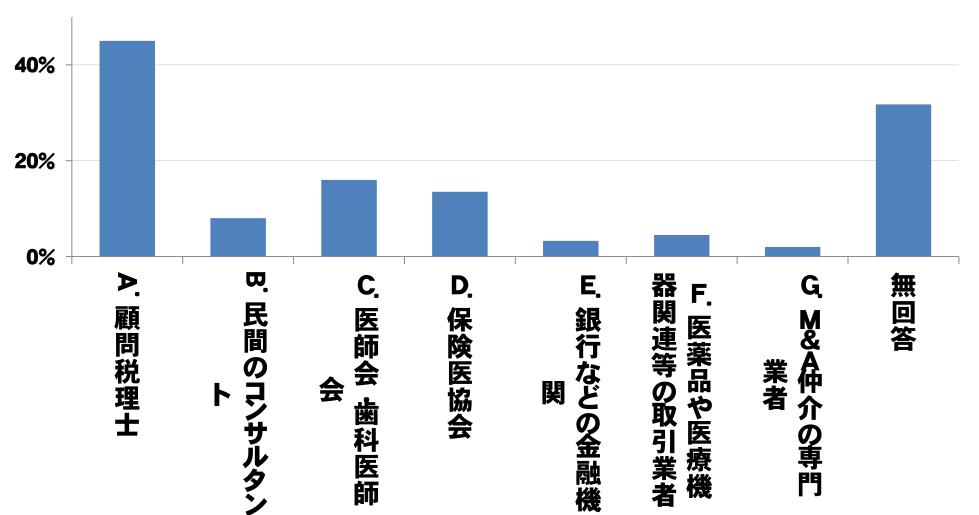




- 自分の医療機関の継承について
  - 相談している(したいところ)をお答えください。

(複数回答可)



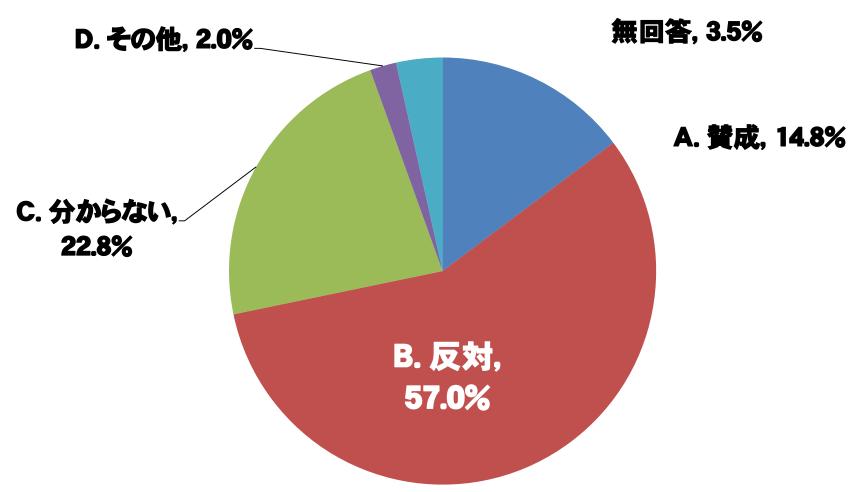




# 3. 政府が進める 医療改革について

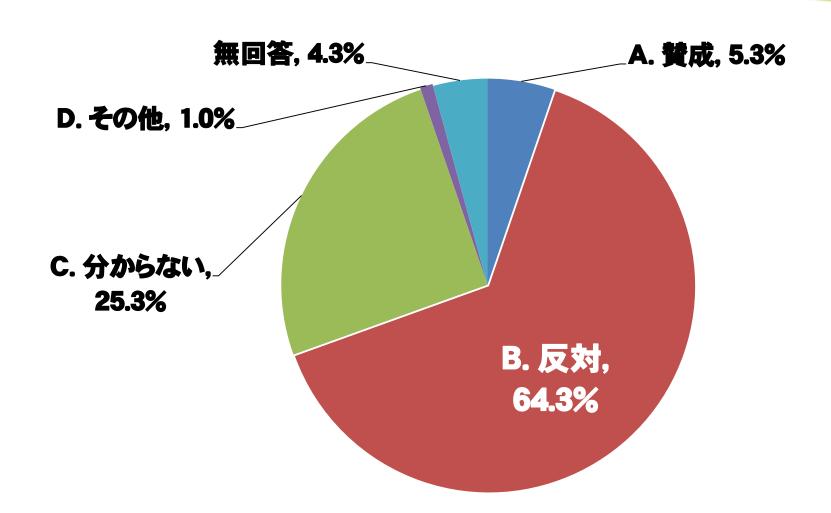
#### 政府が進める患者窓口負担増について





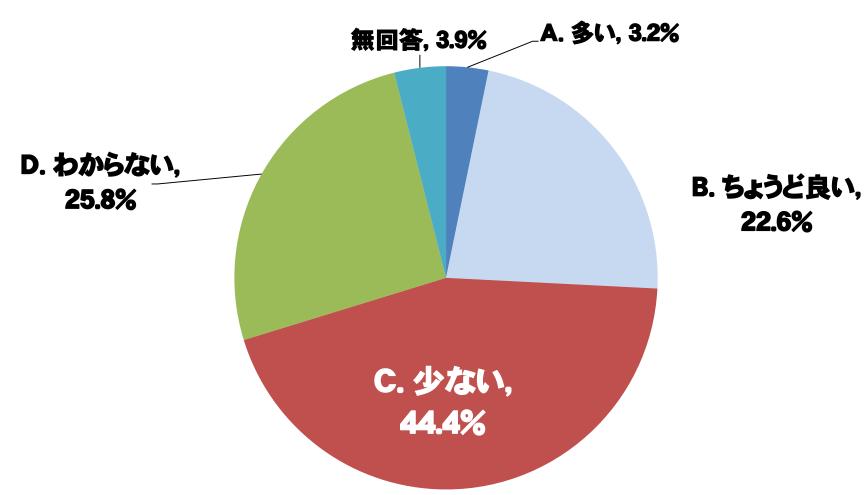
#### 政府が進める地域医療構想による病床削減について





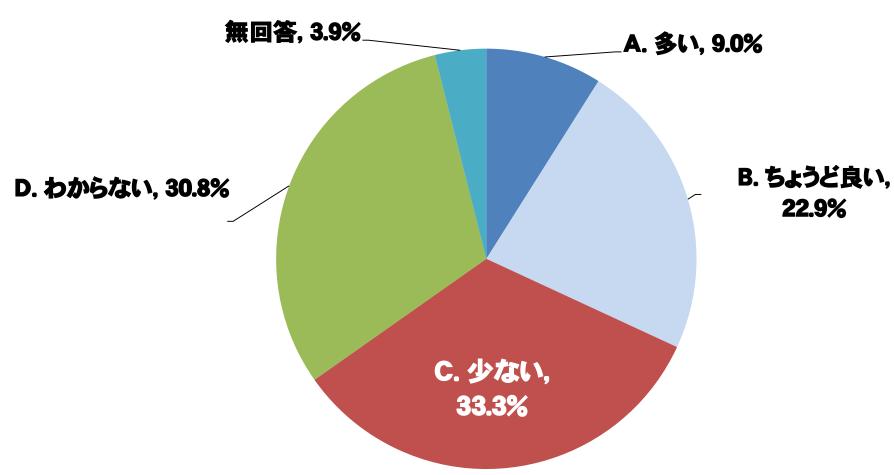
#### 急性期病床について





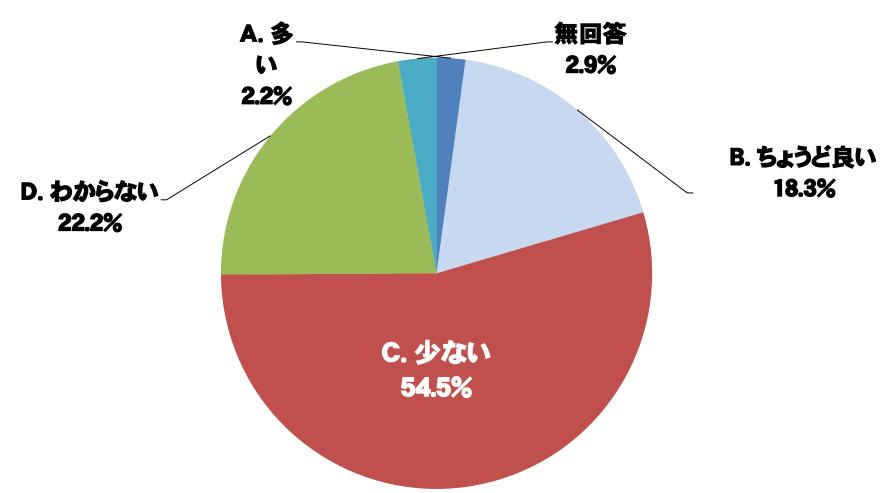
#### 急性期以外の病床について





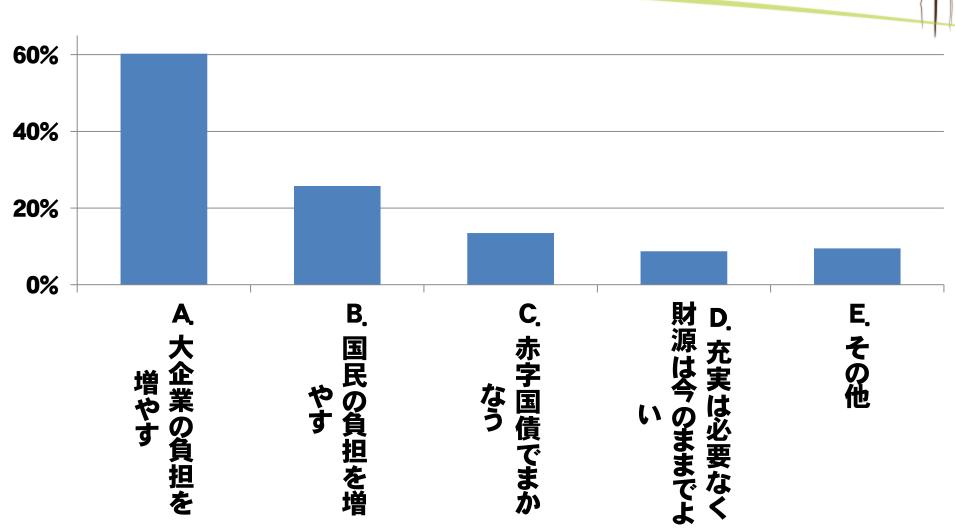
#### 看護師数について





#### 社会保障充実のための財源について(複数回答可)







## 9. まとめ

#### まとめ① オンライン診療と歯科受診抑制



- ◆ 新型コロナ感染拡大により臨時的対応としてオンライン診療が可能になったことに対して、収束後に「初診・再診ともに継続すべき」と考える医師は1割にとどまり、特に初診での導入には慎重意見が多数である。
- ◆ 厚労省が緊急性のない歯科治療を控えることを促したことについて、6割の歯科医師が撤回を求めている。

#### まとめ2 将来展望と継承



- ◆ 自分の医療機関の将来展望について「不安がある」との回答が49.5%と半数を示した。特に、歯科では55.4%と高い値を示している。
- ◆ 開業医一般の将来展望でも、「明るい」は2.5%にすぎず、 46.8%が「暗い」と回答している。
- ◆ 自分の医療機関の継承について、「閉院予定」が31.0%と最も多く、次に「親族に継承予定」30.8%が続く。年齢が上がるほど「閉院予定」との比率が上がり、地域医療の空白が懸念される。

#### まとめ③ 医療改革について



- ◆ 政府が進める医療改革については、75歳以上の窓口負担引き上げなど患者窓口負担増について、「反対」が57.0%を占める。
- ◆ 地域医療構想による病床削減については、64.3%が反対しており、急性期病床が「少ない」との回答が44.4%、看護師数が「少ない」が54.5%となっており、新型コロナで地域医療がひっ迫しているなか、さらなる充実が求められるといえる。
- ◆ 充実の財源については、6割が「大企業の負担を増やす」ことを求めている。



## ご清聴ありがとうございました